### ### ### ### ### ### ### ### ### ##	事務事業名	世界の 関連の 関連の 関連の 関連の 関連の 関連の 関連の 関連	るき ・
予 類 科 目         会計         の1         版 項 日         日 事変         要求必要な受力         根拠法令         車要予案           総合計画体系         超史と自然を育み にまわいと活力ある産業を目指そう特色ある農物の提供と消化・分類を含まる。         事業の関係         事業の図分         主要手業           事業利削         翻述 (平成20年度 年度)         年度)         用当課係等         問題 交援         農業の登場         機成器           1 事業利削         翻述 (平成20年度 年度)         年度)         「事業開始のきっかけや他市の状況など」         担い手を名乗を乗機し、効率的な農業を推進し、農業の目上がいて、添給化や電影者不足、飛騰無知の無限などの間において、添給化や電影者不足、飛騰無名の効率化を誘める担い手向の無理の実施を指述を対している。としようなことを行うのか)」         「事業関連の事業を指述を対している。としようなことを行うのか」」         「事業問題の人業の主要とが決定さるとが必要さる。 場上に対して、利力の企業の実施と関連すると様の主要とが活動するとがあり、実施の資産機を受け、その無性を担い手属家に貸し付け、担い手への農地の質性が、表述に対している。としまづきのかり、関心の資産の機能を対している。としまづきの事化を開放している。としまづきの事化・投継者で見つきないます。 場上の資産・財産・財産・活に対している。 場上に対して、利力の金額の事化・投継者で見つきないます。 県内の資産の事業を提出を対している。 場上に対して、利力の金額の事件・投継者で見つきないます。 県内の資格として、農業をとりまる機能の事業が行られる。 農業する農業者の土地や実施農地 (特定・大変・財産・大変・力・対している・対域・大変・対域・大変・力・大をとしたがよる者がより表がある者がよるがあるとがあるとあるとあるとのよるがあるとないまがらる。 農業をとりないます。 場上の資業をとりないます。 場上の資産・大変・大変・大変・大変・大変・大変・大変・大変・大変・大変・大変・大変・大変・	子 算 科 目 会計 01 <u> </u>	展地中間管理事業の推進に関する法律 主要事業  主要事業  世当課係等  ときっかけや他市の状況など】  おいて、高齢化や後継者不足、荒廃農地の増加なり、農業経営の効率化を進めり、集積を推進することが必要であるため。法に基づり、農地中間管理機構と委託契約を締結している。に対して・何に対して行うのか)】  まく環境の変化】  まく環境の変化】  まく環境の変化】  まく問題として、農業従事者の高齢化・後継者不足にがあげられる。離農する農業者の土地や荒廃農とある者がいる場合)などを農地として確保し、農	るき ・
京京   日   安計   日   日   日   日   日   日   日   日   日	野 科 目 会計   01   06   01   03   34   経常経費   根歴史と自然を育み にぎわいと活力ある産業を目指そう   特色ある農業の振興と活性化   担い手農業者の確保・育成・支援   担   事業期間   継続 (平成26年度~ 年度)   【事業期間   継続 (平成26年度~ 年度)   【事業期間   継続 (平成26年度~ 年度)   【事業開始のき 農業の人民業者へ農地を集積し、効率的な農業を推進し、農業の 農業の規制には   上をなる農業者へ農地を集積し、効率的な農業を推進し、農業の   大多島地を借り受け、その農地を担い手農家に貸し付け、担い手への   大多島地を借り受け、その農地を担い手農家に貸し付け、担い手への   機地の賃借人   上をは   上を担い手機等に   大多島地を借り受け、その農地を担い手農家に貸し付け、担い手への   機準を取り流がら悪地を指進するための事務処理、   PR活動・農業者の自立施行による畦畔除去などに対する補助金の交付・   大坂はモデル水稲メガファーム育成事業による農地の集積、集約 (県単で補助額10/10 令和3年度終了)・リーディングアグリプレイヤー育成・確保事業による農地の集積、集約 (県単で補助額10/10 令和3年度終了)・リーディングアグリプレイヤー育成・確保事業による農地の集積、集約 (中間管理機構との連携を図りながら事業を実施していく。また、リーディングアグリプレイヤー育成・確保事業 (予定) による説明会や個別訪問も併せて実施する。   「会和 5年度 事業内容]   最地の貸し借りを推進するために、農間管理機構との連携を図りながら事業を実施していく。また、リーディングアグリプレイヤー育成・確保事業 (予定) によ明会や個別訪問も併せて実施する。   日本 10 日本 14,400 日本 2 日本 2 日本 2 日本 2 日本 2 日本 3 日本 4	世当課係等  主要事業  世当課係等  農政課 農政保  きっかけや他市の状況など】  おいて、高齢化や後継者不足、荒廃農地の増加な場地の有効利用の継続や、農業経営の効率化を進めり集積を推進することが必要であるため。法に基づ農地中間管理機構と委託契約を締結している。に対して・何に対して行うのか)】  まく環境の変化】  まく環境の変化】  まく環境の変化】  まく問題として、農業従事者の高齢化・後継者不足にがあげられる。離農する農業者の土地や荒廃農るる者がいる場合)などを農地として確保し、農	るき ・
総合計画体系	特色ある農業の振興と活性化担い手農業者の確保・育成・支援  事業期間 継続 (平成26年度~ 年度) 【めざす姿 (意図・どのような状態になるのか)】 担い手となる農業者へ農地を集積し、効率的な農業を推進し、農業の異場に対しての農地の自力を図る。 【手段 (事業内容・どのようなことを行うのか)】 公益社団法人茨城県農林振興公社 (農地中間管理機構)が土地所有者から農地の集積・集約を図る。 ・集積計画、配分計画 (案)の立案・農地中間管理専業を推進するための事務処理、PR活動・農業者の自立施行による畦畔除去などに対する補助金の交付・茨城モデル水稲メガファーム育成事業による農地の集積、集約 (県単で補助額10/10 令和3年度終了・リーディングアグリブレイヤー育成・確保事業による農地の集積、集約 (県単で補助額10/10 令和3年度終了・リーディングアグリブレイヤー育成・確保事業と関うながら事業を実施していく。また、リーディングアグリブレイヤー育成・確保事業(予定)による説明含や個別訪問も併せて実施する。  ■事業費  R02年度 R03年度 財源 支 出 金 9,348 14,400 内全・ の 他 192 744 取 力 の し 192 744	農政保 農政課 農政課 農政保 とこかけや他市の状況など】 農政保 とこかけや他市の状況など】 おいて、高齢化や後継者不足、荒廃農地の増加な 地の有効利用の継続や、農業経営の効率化を進め 集積を推進することが必要であるため。法に基づ 農地中間管理機構と委託契約を締結している。 に対して・何に対して行うのか)】 まく環境の変化】 まく環境の変化】 まく環境の変化】 まく環境の変化 ある者がいる。 離農する農業者の土地や荒廃農 ある者がいる場合)などを農地として確保し、農	るき ・
国出   「	担い手農業者の確保・育成・文接	世当課係等 農政係  きっかけや他市の状況など】  おいて、高齢化や後継者不足、荒廃農地の増加な  地の有効利用の継続や、農業経営の効率化を進め  集積を推進することが必要であるため。法に基づ  農地中間管理機構と委託契約を締結している。  に対して・何に対して行うのか)】  まく環境の変化】  まく環境の変化】  まく問題として、農業従事者の高齢化・後継者不足  どがあげられる。離農する農業者の土地や荒廃農 ある者がいる場合)などを農地として確保し、農	るき ・
「あさす窓(意図・どのような状態になるのか)	【めざす姿(意図・どのような状態になるのか)】 担い手となる農業者へ農地を集積し、効率的な農業を推進し、農業の現場には、農業の農地の自上を図る。 世産性の向上を図る。 世産性の向上を図る。 「手段(事業内容・どのようなことを行うのか)】 「対象(だれび、一般地の集積・集約を図る。 ・集積計画、配分計画(案)の立案・農地中間管理機構と農業者との連絡調整・農地中間管理機構と農業者との連絡調整・農地中間管理機構と農業者との連絡調整・農地中間管理機構と農業者との連絡調整・農地中間管理機構と農業者との連絡調整・農地中間管理機構と農業者との連絡調整・農地中間管理機構と農業者との連絡調整・農地の間立施行による畦畔除去などに対する補助金の交付・茨城モデル水稲メガファーム育成事業による農地の集積、集約(県単で補助額10/10 令和3年度終了)・リーディングアグリプレイヤー育成・確保事業による農地の集積、集約(令和3年度~予定) 【令和4年度 事業内容】 農地の貸し借りを推進するために、農地の貸し借りを推進するために、農地の貸し借りを推進するために、農間管理機構との連携を図りながら事業施していく。また、リーディングアグレイヤー育成・確保事業(予定)による説明会や個別訪問も併せて実施する。  ■事業費  「R03年度 R03年度 財源 支 出 金 9,348 14,400 内 の 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	おいて、高齢化や後継者不足、荒廃農地の増加な 地の有効利用の継続や、農業経営の効率化を進め 集積を推進することが必要であるため。法に基づ 農地中間管理機構と委託契約を締結している。 に対して・何に対して行うのか)】 まく環境の変化】 さく問題として、農業従事者の高齢化・後継者不足 どがあげられる。離農する農業者の土地や荒廃農 ある者がいる場合)などを農地として確保し、農	るき ・
理解の	担い手となる農業者へ農地を集積し、効率的な農業を推進し、農業の 生産性の向上を図る。  【手段(事業内容・どのようなことを行うのか)】  【対象(だれい 及益社団法人茨城県農林振興公社(農地中間管理機構)が土地所有者 から農地を借り受け、その農地を担い手農家に貸し付け、担い手への 農地の集積・集約を図る。  ・集積計画、配分計画(案)の立案 ・農地中間管理事業を推進するための事務処理、PR活動 ・農業者の自立施行による畦畔除去などに対する補助金の交付 ・炭城モデル水稲メガファーム育成事業による農地の集積、集約(県 単で補助額10/10 令和3年度終了)・リーディングアグリプレイヤー育成・確保事業による農地の集積、集約(条額、 集約(令和3年度~予定)  【令和 4年度 事業内容】 農地の貸し借りを推進するために、農地中間管理機構との連携を図りながら事業を実施していく。また、リーディングアグリプレイヤー育成・確保事業による農地の集積、と選集、を図りながら事業が を担いていく。また、リーディングアグリプレイヤー育成・確保事業(予定)による説明会や個別訪問も併せて実施する。  「会和 5年度 事業内容】 農地の貸し借りを推進するために、農地中間管理機構との連携を図りながら事業が を図りおいま、伊子定)により 明会や個別訪問も併せて実施する。	おいて、高齢化や後継者不足、荒廃農地の増加な 地の有効利用の継続や、農業経営の効率化を進め 集積を推進することが必要であるため。法に基づ 農地中間管理機構と委託契約を締結している。 に対して・何に対して行うのか)】 まく環境の変化】 さく問題として、農業従事者の高齢化・後継者不足 どがあげられる。離農する農業者の土地や荒廃農 ある者がいる場合)などを農地として確保し、農	るき ・
### ### ### ### ### ### ### ### ### ##	生産性の向上を図る。    選があり、農性手への農地の多内全市町村が別	地の有効利用の継続や、農業経営の効率化を進め 集積を推進することが必要であるため。法に基づ 農地中間管理機構と委託契約を締結している。 に対して・何に対して行うのか)】 ・ まく環境の変化】 ・ さく問題として、農業従事者の高齢化・後継者不足 ・ とがあげられる。離農する農業者の土地や荒廃農 ある者がいる場合)などを農地として確保し、農	るき ・
☆益社団法人茨城県農林展興公社 (農地中間管理機構) が土地所有者 から農地を借り受け、その農地を担い手機家に貸し付け、担い手への 農地の集積・集約を図る。 ・ 集積計画、配分計画(条)の立案 ・ 農地中間管理機構と農業者との連絡調整 ・ 農地中間で理機構とと農業者との連絡調整 ・ 農地中間で国地構造と機業者との連絡調整 ・ 農地中間ではよる睫単除去などに対する補助金の交付 ・ 大波・デル・北部メガフ・一と青放・華底よる農地の集積、集約 単で補助額10/10 令和3 年度終了) ・ リーディングアグリプレイヤー育成・確保事業による農地の集積、集約 集が(令和3 年度・予定)  【令和 4年度 事業内容】 農地の貸し借りを推進するために、農地中間管理機構との連携を図りながら事業を実施していく。また、リーディングアグリプレイ・青液・確保事業(特定) による説 即会律機者との連携を図りながら事業を実施していく。また、リーディングアグリプレイ・音成・確保事業(特定) による説 即会を個別訪問も併せて実施する。  ■ 事業費  ■ 下書・大田・一郎 「中華・大田・一郎 「中華・大田・一郎」」 「中華・大田・一郎 「中華・大田・田・一郎 「中華・大田・一郎 「中華・大田・田・一郎 「中華・大田・田・一郎 「中華・大田・田・田・田・一郎 「中華・大田・田・田・田・田・田・田・田・田・田・田・田・田・田・田・田・田・田・田	公益社団法人茨城県農林振興公社(農地中間管理機構)が土地所有者 から農地を借り受け、その農地を担い手農家に貸し付け、担い手への 農地の集積・集約を図る。     ・集積計画、配分計画(案)の立案 ・農地中間管理機構と農業者との連絡調整 ・農地中間管理事業を推進するための事務処理、PR活動 ・農業者の自立施行による畦畔除去などに対する補助金の交付 ・茨城モデル水稲メガファーム育成事業による農地の集積、集約(県単で補助額10/10 令和3年度終了) ・リーディングアグリプレイヤー育成・確保事業による農地の集積、集約(県単の行任りを推進するために、農地の貸し借りを推進するために、農地の貸し借りを推進するために、農間管理機構との連携を図りながら事業を実施していく。また、リーディングアグリプレイヤー育成・確保事業(予定)による説明会や個別訪問も併せて実施する。  ■事業費  RO2年度  RO3年度  財 国 庫 支 出 金 の の リ 9,348 14,400 地 方 債 の の 他 192 744	まく環境の変化】 さく問題として、農業従事者の高齢化・後継者不足さがあげられる。離農する農業者の土地や荒廃農がある者がいる場合)などを農地として確保し、農	地(耕 業経営
から農地を借り受け、その農地を担い手農家に貸し付け、担い手への 農地の集積・集約を図る。  ・ 集積計画、配分計画(業)の立案 ・ 農地中間管理機構と農業者との連絡調整 ・ 農地中間管理機構を関素を推進するため事務処理、PR活動 ・ 農業者の自立施行による単年除法方とに対する補助金の交付 ・ 茨城モデル水稲メガファーム育成事業による農地の集積、集約 (県 単で補助類1010 令和3年度参了) ・ リーディングアグリプレイヤー育成・確保事業による農地の集積、 集約 (令和3年度 事業内容] 農地の貸し借りを推進するために、農地中 関管理機構をの連携を図かぶら事業を実施していく。また、リーディングアグリプ レイヤー育成・確保事業(子定)による説 明会や個別訪問も併せて実施する。  ■ 東	から農地を借り受け、その農地を担い手農家に貸し付け、担い手への 農地の集積・集約を図る。  ・集積計画、配分計画(案)の立案 ・農地中間管理事業を推進するための事務処理、PR活動 ・農業者の自立施行による畦畔除去などに対する補助金の交付 ・茨城モデル水稲メガファーム育成事業による農地の集積、集約(県 単で補助額10/10 令和3年度終了) ・リーディングアグリプレイヤー育成・確保事業による農地の集積、 集約(令和3年度 事業内容】 農地の貸し借りを推進するために、農地中間管理機構との連携を図りながら事業を実 版していく。また、リーディングアグリプレイヤー育成・確保事業と図りながら事業を実 間管理機構との連携を図りながら事業を実 版していく。また、リーディングアグリンイヤー育成・確保事業(予定)による説 明会や個別訪問も併せて実施する。  ■事業費  R02年度 R03年度  財 国 庫 支 出 金 の の の の の の の の の の の の の の の の の の	まく環境の変化】 さく問題として、農業従事者の高齢化・後継者不足さがあげられる。離農する農業者の土地や荒廃農がある者がいる場合)などを農地として確保し、農	地(耕 業経営
- 農地中間管理機棒と農業者との連絡調整 - 農地中間管理等率を推進するための事務処理、PR活動 - 農業者の自立施行による畦町除去などに対する補助金の交付 - 茨城モデル水稲メガファーム育成事業による農地の集積、集約 (集) - 東で補助剤(10) 令和3 年度※了 - リーディングアグリブレイヤー育成・確保事業による農地の集積、集約 (条) (令和 3 年度 ~予定) - 【令和 4年度 事業内容】 - 農地の貸し借りを推進するために、農地中 同管理機構との連携を図りながら事業を実施していく。また、リーディングアグリブレイヤー育成・確保事業(予定)による説明会全個別訪問も併せて実施する。  ■ 東	- 農地中間管理機構と農業者との連絡調整 - 農地中間管理事業を推進するための事務処理、PR活動 - 農業者の自立施行による畦畔除去などに対する補助金の交付 - 茨城モデル水稲メガファーム育成事業による農地の集積、集約(県単で補助額10/10 令和3年度終了) - リーディングアグリプレイヤー育成・確保事業による農地の集積、集約(令和3年度~予定)  【令和4年度 事業内容】 農地の貸し借りを推進するために、農地中間管理機構との連携を図りながら事業を実施していく。また、リーディングアグリプレイヤー育成・確保事業(予定)による説明会や個別訪問も併せて実施する。  ■事業費  R02年度 R03年度  財源 支 出 金 9,348 14,400 地 方 債 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	く問題として、農業従事者の高齢化・後継者不足 とどがあげられる。離農する農業者の土地や荒廃農 るある者がいる場合)などを農地として確保し、農	地(耕 業経営
- 農地中間管理率業を推進するための事務処理、PR活動 - 農業者の自立施行による畦畔除去などに対する補助金の交付 ・ 茨城モデル水稲メガファーム育成事業による農地の集積、集約 リーディングアグリプレイヤー育成・確保事業による農地の集積 集約 (令和3年度を予定)  【令和4年度 事業内容】 農地の貸し借りを推進するために、農地中間管理機構との連携を図りながら事業を実施していく。また、リーディングアグリプレイヤー育成・確保事業(予定)による説明金や個別訪問も併せて実施する。  【令和6年度 事業内容】 農地の貸し借りを推進するために、農地中間管理機構との連携を図りながら事業を実施していく。また、リーディングアグリプレイヤー育成・確保事業(予定)による説明金や個別訪問も併せて実施する。  【令和6年度 事業内容】 農地の貸し借りを推進するために、農地中間管理機構との連携を図りながら事業を実施していく。また、リーディングアグリプレイヤー育成・確保事業(予定)による説明金や個別訪問も併せて実施する。  【令和6年度 事業内容】 農地の貸し借りを推進するために、農地中間管理機構との連携を図りながら事業を実施していく。また、リーディングアグリプレイヤー育成・確保事業(予定)による説明金や個別訪問も併せて実施する。  【令和6年度 事業内容】 農地の貸し借りを推進するために、農地中間管理機構との連携を図りながら事業を実施していく。また、リーディングアグリプレイヤー育成・確保事業(予定)による説明金や個別訪問も併せて実施する。  【の3率化・拡大を目指す農業者の計画を推進するために、農地中間管理機構との連携を図りながら事業を実施していく。また、リーディングアグリプレイヤー育成・確保事業(予定)による説明金や個別訪問も併せて実施する。  【の4年度 事業内容】 農地の貸し借りを推進するために、農地中間管理機構との連携を図りながら事業を実施していく。また、リーディングアグリプレイヤー育成・確保事業(予定)による説明金や個別訪問も併せて実施する。  【の4年度 事業内容】 「おりを推進するために、農地中間管理機構との連携を図りながら事業を実施していく。また、リーディングアグリプレイヤー育成・確保事と、リーディングアグリプレイヤー育成・確保事と、リーディングアグリプレイヤー育成・確保事と、農地中間管理機構との連携を図りながら事業を実施していく。また、リーディングアグリプレイヤー育成・確保事業(予定)による説明金を実施していくまた、リーディングアグリプレイヤー育成・確保事業(予定)による説明金を実施している。  「本書、「本書、「本書、「本書、「本書、「本書、「本書、「本書、「本書、「本書、	- 農地中間管理事業を推進するための事務処理、PR活動 - 農業者の自立施行による畦畔除去などに対する補助金の交付 - 茨城モデル水稲メガファーム育成事業による農地の集積、集約(県単で補助額10/10 令和3年度終了) - リーディングアグリプレイヤー育成・確保事業による農地の集積、集約(令和3年度~予定)  【令和4年度 事業内容】 農地の貸し借りを推進するために、農地中間管理機構との連携を図りながら事業を実施していく。また、リーディングアグリプレイヤー育成・確保事業(予定)による説明会や個別訪問も併せて実施する。  ■事業費  RO2年度  RO3年度  財源  東 支 出 金 9,348 14,400  東 支 出 金 9,348 14,400  ポート で の 他 192 744  ポート の 対	:どがあげられる。離農する農業者の土地や荒廃農 (ある者がいる場合) などを農地として確保し、農	地(耕 業経営
・リーディングアグリプレイヤー育成・確保事業による農地の集積、 集約(合和 3年度 事業内容】 農地の貸し借りを推進するために、農地中間管理機構との連携を図りながら事業を実施していく。また、リーディングアグリプレイヤー育成・確保事業(予定)による説明会や個別訪問も併せて実施する。  ■事業費  R02年度 R03年度 R03年	・リーディングアグリプレイヤー育成・確保事業による農地の集積、 集約(令和 3年度~予定)  【令和 4年度 事業内容】 農地の貸し借りを推進するために、農地中間管理機構との連携を図りながら事業を実施していく。また、リーディングアグリプレイヤー育成・確保事業(予定)による説明会や個別訪問も併せて実施する。  ■事業費  RO2年度 RO3年度  財 国 庫 支 出 金 り、348 14,400 地 方 債 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0		
<ul> <li>農地の貸し借りを推進するために、農地中間管理機構との連携を図りながら事業を実施していく。また、リーディングアグリプレイヤー育成・確保事業(予定)による説明会や個別訪問も併せて実施する。</li> <li>農地の貸し借りを推進するために、農地中間管理機構との連携を図りながら事業を実施していく。また、リーディングアグリプレイヤー育成・確保事業(予定)による説明会や個別訪問も併せて実施する。</li> <li>駅会や個別訪問も併せて実施する。</li> <li>駅会や個別訪問も併せて実施する。</li> <li>駅会や個別訪問も併せて実施する。</li> <li>駅会や個別訪問も併せて実施する。</li> <li>駅会や個別訪問も併せて実施する。</li> <li>駅会や個別訪問も併せて実施する。</li> <li>駅会や個別訪問も併せて実施する。</li> <li>駅会や個別訪問も併せて実施する。</li> <li>財 国 庫 支 出 金 9,348 14,400 明会や個別訪問も併せて実施する。</li> <li>財 東 支 出 金 9,348 14,400 日本 192 744 日本 10 日本 10 日本 192 744 日本 10 日本</li></ul>	<ul> <li>農地の貸し借りを推進するために、農地中間管理機構との連携を図りながら事業を実施していく。また、リーディングアグリプレイヤー育成・確保事業(予定)による説明会や個別訪問も併せて実施する。</li> <li>■事業費</li> <li>■ 取りながら事業を実施していく。また、リーディングアグリプレイヤー育成・確保事業(予定)による説明会や個別訪問も併せて実施する。</li> <li>財 国 庫 支 出 金 の の の の の の の の の の の の の の の の の の</li></ul>		
間管理機構との連携を図りながら事業を実施していく。また、リーディングアグリプレイヤー育成・確保事業(予定)による説明会や個別訪問も併せて実施する。  ■事業費  R02年度 R03年度 R03年度 明会や個別訪問も併せて実施する。  R02年度 R03年度 R03年度 明会や個別訪問も併せて実施する。  R02年度 R03年度 R03年度 明会や個別訪問も併せて実施する。  ■ 東	間管理機構との連携を図りながら事業を実施していく。また、リーディングアグリプレイヤー育成・確保事業 (予定) による説明会や個別訪問も併せて実施する。  ■事業費  RO2年度 RO3年度  財 国 庫 支 出 金 の の の リー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		
明会や個別訪問も併せて実施する。	明会や個別訪問も併せて実施する。  ■事業費  RO2年度 RO3年度  財 国 庫 支 出 金 0 0 0	業を実 間管理機構との連携を図りながら事業を ブリプ 施していく。また、リーディングアグリ	:実 プ
B   B   D   D   D   D   D   D   D   D	R02年度   R03年度   R0		
財     国庫 支 出 金 9,348     14,400       源     支 出 金 9,348     14,400       地 方 債 0 0     0       そ の 他 192     744       ボ 一 般 財 源 1 0     0       歳 入 計 (千 円 ) 9,541     15,144       節 (番 号 + 名 称 ) 金額(千円)     金額(千円)       10 需用費 132 175     175       11 役務費 58 560     560       13 使用料及び賃借料 3 9     9       18 負担金補助及び交付金 9,348     14,400	財     国庫 支出金     0     0       県 支出金     9,348     14,400       地方債     0     0       その他     192     744       訳 一般財源     1     0		
期     県     支     出     金     9,348     14,400       地     方     債     0     0       そ     の     他     192     744       ボ     一     般     財     項       ボ     入     計     (千円)     9,541     15,144       節     (番号+名称)     金額(千円)     金額(千円)       10 需用費     132     175       11 役務費     58     560       13 使用料及び賃借料     3     9       18 負担金補助及び交付金     9,348     14,400	財     東     支     出     金     9,348     14,400       地     方     債     0     0       そ     の     他     192     744       訳     一     般     財     頂     1     0		
版内内容     技術     債     0     0       そのの他     192     744       試一般財源     1     0       歳入計(千円)     9,541     15,144       節(番号+名称)     金額(千円)     金額(千円)       10 需用費     132     175       11 役務費     58     560       13 使用料及び賃借料     3     9       18 負担金補助及び交付金     9,348     14,400	版     地     方     債     0     0       内     そ     の     他     192     744       訳     一     般     財     源     1     0		
Texas   Te	で     の     他     192     744       訳     一般財源     1     0		
一 版 別 源 1 0 0   15,144   15,144   15,144   16	N   N   N   N   N   N   N   N   N   N		
節 (番号+名称)     金額(千円)       10 需用費     132       11 役務費     58       13 使用料及び賃借料     3       18 負担金補助及び交付金     9,348       14,400	27. 7. 81 ( ) 10 7		
11 役務費     58     560       13 使用料及び賃借料     3     9       18 負担金補助及び交付金     9,348     14,400	節 ( 番 号 + 名 称 ) 金額 (千円 ) 金額 (千円 )		
歳 18 負担金補助及び交付金 9,348 14,400 出 日本 14,400 日本 1	11 役務費 58 560		
	13 使用料及び賃借料   3   9   14 400   18 負担金補助及び交付金   9 348   14 400		
	成 0 只是亚洲为人0 久日亚 3,010		
内 内	Ш		
内 - - - - - - - - - - - - - - - - - - -			
	A		
訳	訳		
歳 出 計 (千 円) (A) 9,541 15,144	造 川 卦 (千 田 ) ( A ) 0 541 15 144		
	成 日 計 (十 円) (A) 9,541 15,144     伸 び 率 ( % ) 58.72		
伸 び 率 ( % )	総合計画85ページ 予算書121ページ 備		
総合計画85ページ 予算書121ページ	考		

## 令和 2年度行政評価シート

## ■指標

種類	指標名	単 位		R02年度	R03年度	R04年度
	担い手登録者	人	目標	130.00	130.00	130.00
活動	農地中間管理機構から土地を借りるには、農地中間管理機構に借う必要がある	受者として登録する	実績	102.00	0.00	0.00
指標	説明会開催回数(茨城モデル水稲メガファーム)	口	目標	15.00	15.00	0.00
			実績	20.00	0.00	0.00
		ha	目標	235.00	235. 00	235. 00
成果	農地中間管理事業に供された土地(延べ面積ha)			214. 00	0.00	0.00
指標		ha	目標	80.00	100.00	0.00
	育成経営体に集積された土地			87. 00	0.00	0.00

 <u> </u>	_
車 菜 シバ	fι#H

	<b>~ ドー 1 単</b>		
必要性	事業の必要性	A 必要性は高い	農地の貸し借りの問題を解決させるものであり、必要性は高い。
妥当性	実施主体の妥当 性	A 妥当である	事務取扱要領に従うものであり、妥当である。
女司性	手段の妥当性	A 妥当である	事務取扱要領に従うものであり、妥当である。
効率性	コストの効率性 ・人員効率	B どちらとも言えない	事務事業費に対する補助はあるが、事務手続きが煩雑であり、人員効率が良いとは言えない。
公平性	受益者の偏り	A 偏りは見られない	市内の土地を対象とする事業であり、偏りは無い。
有効性	成果向上の余地	A 上がっている	少しずつであるが事業を活用しての集積が進んでいる。
進捗度	事業の進捗	B どちらとも言えない	畑での事業活用が制度上の問題で、困難を極めている。田については、毎年一定の成果がある。

総合評価 上記評価を踏まえて事業全体について評価し、問題点・課題等を指摘してください

集積に対する補助金の額や条件等が変わることが多く、事業の周知方法が難しい。また、事務手続きが煩雑である。

対応策提言等 この事業を今後どのように改善・改革をしていきますか

認知度が低く、農地中間管理機構が農地を借受するための条件が複雑なため、事業のメリットや内容について、他事業の時の説明会や 個別訪問時に周知徹底を図る。

## ■方向性

1 次評価(1 次評価者として判断した今後の事務事業の方向性(改革・改善策)) □拡充(人・モノ・カネ等の拡充) ■改善改革しながら継続 □現状のまま継続(改善・改革なし) □統合・新規事業への展開 □縮小 □休止 □廃止・終了 □予定どおりの要求 □一部改善の上要求 □今回は見送り □その他の処置
方向性の具体的内容 農地の貸し借りについて、貸す側も借りる側も将来に対する不安などが軽減される事業趣旨の周知を徹底する。また、周知徹底を行う 手段として、認定農業者への通知や利用権再設定の案内時(農業委員会事務局)にパンフレットを同封することと、茨城モデル水稲メ ガファーム育成事業及びリーディングアグリプレイヤー育成・確保事業(予定)の説明会等も活用する。
2次評価(2次評価者として判断した今後の事務事業の方向性(改革・改善策)) □拡充(人・モノ・カネ等の拡充) □改善改革しながら継続 □現状のまま継続(改善・改革なし) □統合・新規事業への展開 □縮小 □休止 □廃止・終了 □予定どおりの要求 □一部改善の上要求 □今回は見送り □その他の処置
企画調整会議の意見・考え方(1次評価者と同じ場合も記入) 上記評価のとおり。